

大学ファイルサーバー (共有フォルダ) について

■大学ファイルサーバー(共有フォルダ)への利用について	2
■共有フォルダの説明	3
共有フォルダ構成	3
教職員共有フォルダ	3
学生共有フォルダ	4
教職員/学生個人フォルダ	4
■大学ファイルサーバーの利用手順(Windows8 版)	5
■大学ファイルサーバーの利用手順(Windows7 版)	9
■大学ファイルサーバーの利用手順(Mac 版)	11
■大学ファイルサーバーの利用手順(他)	12

鈴鹿医療科学大学
ICT 教育センター

初版:2011/02/03

更新:2019/03/29

■大学ファイルサーバー(共有フォルダ)への利用について

大学内で利用できるファイルサーバーについて説明します。

利用上の注意点として

- ・本サービスは学内 LAN でのみ利用できます。
- ・「鈴鹿医療科学大学情報ネットワーク利用規程」に定められた事項を遵守し、大学ファイルサーバーに関して、課、学科、各人の責任において運用してください。
- ・ネットワークで利用できるファイルサーバーですので、違法性のあるものは、絶対に置かないください。
- ・容量には上限がありますので、共有フォルダに保管しなくても良いファイルや不要なファイルは、速やかに削除してください。ハードウェアの仕様上、容量の上限を変更することはできません。
- ・学科・課以下のフォルダについて、さらに詳細なセキュリティ権も設定を行うことが可能です。コンピュータ実習室およびドメイン(SZ2103)に参加しているコンピュータのみ設定が可能です。但し、既存にある administrator 権限まで削除されると、サーバー復旧時にもデータは戻りませんので削除しないでください。
- ・ICT 教育センターでは、誤った操作でのデータ削除等の復元サービスは行っておりません。
- ・一般的なファイルサーバーより信頼度は高いとはいえ、万一のため、課、学科、各人でバックアップは必ずとっておいてください。ICT 教育センターでサーバーのバックアップは行いますが、これはサーバー復旧用であり、誤操作などによるデータ削除などに対応したものではありません。

・教職員が実習室で利用する際に、自動で Hドライブが割り当てられません。この場合は、手動で割り当てをおこなってください。マイコンピュータに共有フォルダが表示されない場合は、利用手順でドライブを割り当ててください。

・教職員の場合、認証サーバーのユーザー登録とは別に申請をしてください。学科・課の判断により大学ファイルサーバー(共有フォルダ)のユーザー登録・削除を行ってください。

新規での登録の場合、認証サーバーのユーザー登録申請書が承認されたのち、申請をしてください。非常勤の先生は登録していません。非常勤の先生に対して利用を許すか否かの判断は、各学科に任せします。

・共有フォルダの容量について

ファイルサーバーに関して、殆んど使わない学科・課と非常に良く使う学科・課があり、学科・課毎に容量を固定すると全体が無駄が多く、かつ、良く使う学科・課では容量が不足します。サーバーは活発に使うと初めてその導入意義が満たされることから、良く使う学科・課の利便性を優先し、学科・課の容量の上限を少しだけ大きく取りました。総容量は固定なので、全体でこの容量を超えることは出来ず、皆が活発に使うようになってくれば問題が起きますが、その時はその時で改めて対策を練ることとし、今ある資源を最大限有効利用する方針をとります。しかし、各学科・課の容量の上限値は、余り使わないでいる他の学科・課から借りているということを常に認識し、無駄なものは整理するように心がけてください。

■共有フォルダの説明

共有フォルダ構成

サーバー名	共有フォルダ名		各学科・各課・個人フォルダ名
fsv.sz2103.suzuka-u.ac.jp	大学共有フォルダ	教職員共有フォルダ	共通_教職員 共通_教員 ○○学科 △△課
		学生共有フォルダ	○○学科
	Home\$	staff	各ユーザー一名
		student	各ユーザー一名

共有フォルダ名		共有フォルダの総容量
大学共有フォルダ	教職員共有フォルダ 学生共有フォルダ	2TB

教職員共有フォルダ

共有フォルダ名	各学科・各課フォルダ名	各学科・各課の容量上限
教職員共有フォルダ	共通_教職員 共通_教員 ○○学科 △△課	50GB

教職員の共有フォルダです。

共通_教職員、共通_教員/共通_職員のフォルダがあります。

各学科、各課データを受け渡す場合などは、「共通」のフォルダを利用してください。

各学科・各課フォルダが利用できるフォルダがあります。

各学科・各課が利用できるユーザーが利用できます。

フォルダ・パス例) 教職員共有フォルダを割り当てる場合

Win ¥¥fsv.sz2103.suzuka-u.ac.jp¥大学共有フォルダ¥教職員共有フォルダ

Mac cifs:// fsv.sz2103.suzuka-u.ac.jp/大学共有フォルダ/教職員共有フォルダ

以後利用できる権限においてフォルダが表示されます。

容量の表示をした場合、大学共有フォルダの総容量が表示されます。

フォルダ・パス例) 教職員共有フォルダの医用情報工学科を割り当てる場合

Win ¥¥fsv.sz2103.suzuka-u.ac.jp¥大学共有フォルダ¥教職員共有フォルダ¥医用情報工学科

Mac cifs:// fsv.sz2103.suzuka-u.ac.jp/大学共有フォルダ/教職員共有フォルダ/医用情報工学科

容量の表示をした場合、学科・各課の容量上限が表示されます。

学生共有フォルダ

共有フォルダ名	各学科・各課フォルダ名	各学科・各課の容量上限
学生共有フォルダ	〇〇学科	30GB

所属学科の学生、教員が利用できます。

学生は、実習室のパソコンにログインしたとき、所属学科の学科共有フォルダがマイコンピユータのドライブ、Hドライブに割り当てられ利用できます。

フォルダによっては対象科目しか利用できない場合や読み込みのみの場合もあります。

利用の用途として

- ・教員からの資料提供や学生から課題提出等
- ・ゼミなど複数人で行う場合も便利
- ・個人的なものを置く場所ではない（一時的に利用した場合は、利用した後削除）

フォルダ・パス例) 教員や実習室以外で学生共有フォルダの医用情報工学科を割り当てる場合

Win ¥¥fsv.sz2103.suzuka-u.ac.jp¥大学共有フォルダ¥学生共有フォルダ¥医用情報工学科

Mac cifs:// fsv.sz2103.suzuka-u.ac.jp/大学共有フォルダ/学生共有フォルダ/医用情報工学科

容量の表示をした場合、各学科の容量上限が表示されます。

教職員/学生個人フォルダ

共有フォルダ名	フォルダ名	容量上限	備考
staff	ユーザー名	20GB	教職員個人フォルダ
student	ユーザー名	5GB	学生個人フォルダ

・認証サーバーに登録されている各ユーザーが利用できます。ただし個人フォルダを利用しないユーザーもあります。

・実習室、図書館、講義室のパソコンにログインしたとき、各ユーザーの個人フォルダがマイコンピユータのドライブ、Zドライブに割り当てられ利用できます。

・実習室、図書館、講義室で利用する場合のホームページのお気に入り保存されています。

利用の用途として

・講義などで作成したファイルなどを保存

フォルダ・パス例) staff(教職員個人フォルダ)の場合

Win ¥¥fsv.sz2103.suzuka-u.ac.jp¥home\$¥staff¥test

Mac cifs://fsv.sz21 03.suzuka-u.ac.jp/home\$/staff/test

test は各ユーザー名で認証サーバーのもので。

フォルダ・パス例) student(学生個人フォルダ)の場合

Win ¥¥fsv.sz2103.suzuka-u.ac.jp¥home\$¥student¥test

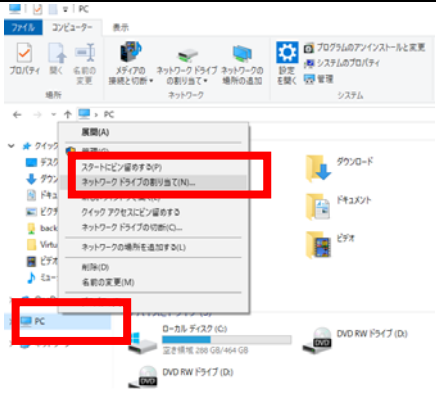

Mac cifs://fsv.sz2103.suzuka-u.ac.jp/home/student/test

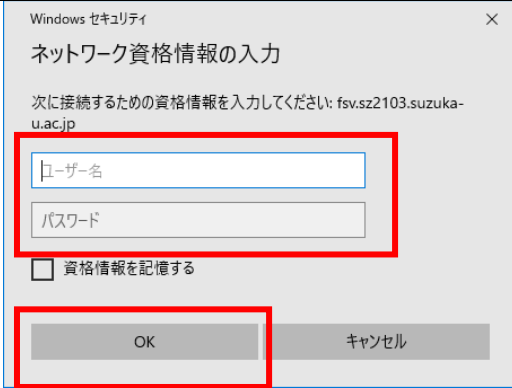
test は各ユーザー名で認証サーバーのもので。

■大学ファイルサーバーの利用手順(Windows10 版)

大学ファイルサーバー(共有フォルダ)を実習室、図書館、講義室以外で利用する場合および教職員が実習室、図書館、講義室のパソコンでコンピュータに表示されていない場合、下記の手順で利用できます。Windows10 についてはバージョン、ビルドなどで操作方法が異なる場合があります。

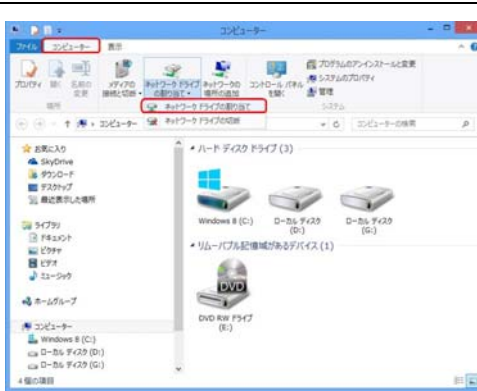
・Windows 10 October 2018 Update:バージョン 1809 を例にとって説明します。


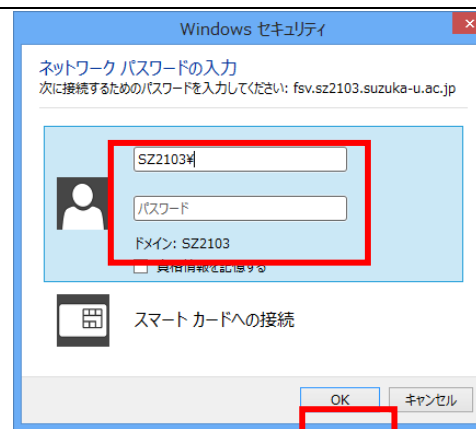
<p>1 ドライブの接続</p> <p>エクスプローラーを起動し「PC」が選択されているときは、右クリック「ネットワークドライブの割り当て」をクリックします。</p>	
<p>2 ドライブ名とパス入力</p> <p><共有フォルダを割り当てる場合> ドライブは空いているドライブ名(Zなど) フォルダーは欄に</p> <p>例 1)大学共有フォルダを割り当てる場合 ¥¥fsv.sz2103.suzuka-u.ac.jp¥大学共有フォルダ</p> <p>例 2)教職員共有フォルダを割り当てる場合 ¥¥fsv.sz2103.suzuka-u.ac.jp¥ 大学 共有 フォルダ ¥教職員共有フォルダ</p> <p>例 3)教職員共有フォルダの医用情報工学科を割り当てる場合 ¥¥fsv.sz2103.suzuka-u.ac.jp¥大学共有フォルダ¥教職員共有フォルダ¥医用情報工学科 を入力し完了をクリックする</p> <hr/> <p><個人フォルダを割り当てる場合> ドライブは空いているドライブ名(Zなど) フォルダーは欄に</p> <p>教職員は ¥¥fsv.sz2103.suzuka-u.ac.jp¥home\$¥staff¥test</p> <p>学生は ¥¥fsv.sz2103.suzuka-u.ac.jp¥home\$¥student¥test</p> <p>test は各ユーザー名で認証サーバーのものです。 を入力し完了をクリックする</p> <hr/> <p>*フォルダー欄の詳細は共有フォルダの説明のフォルダ・パス例)を参考にしてください。 *今後「サインイン時に再接続する」にチェックする。をすることで、ユーザー名とパスワードが同じならば再度設定やサインインする必要はありません。</p>	

<p>3 表示されたダイアログに対して、ユーザー名の欄に「sz2103¥ユーザー名」とパスワードを入力する。ユーザー名とパスワードは、認証サーバーのものを利用してください。 メールや SUMS-PO で利用できると同じです。 <u>ユーザー名の前には必ず「sz2103¥」と入力してください。</u></p> <p>OK をクリックする。</p> <p>以上で接続は完了です ユーザー名とパスワードが認証できれば共有フォルダを利用できます。 共有フォルダにより、アクセス権等が設定されており、利用できない場合もあります。</p>	
<p>4 利用についての補足 (Windows 版)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用のコンピュータの administrator のパスワードは空白の場合、ファイルサーバーが利用できません。 適切なパスワードを設定してください ・以下のフォルダについて、さらに詳細なセキュリティ権も設定を行うことが可能です。コンピュータ実習室およびドメイン (SZ2103) に参加しているコンピュータのみ設定が可能です。 但し、既存にある administrator 権限まで削除されると、サーバー復旧時にもデータは戻りません削除しないでください。 	

■大学ファイルサーバーの利用手順 (Windows8 版)

大学ファイルサーバー (共有フォルダ) を実習室、図書館、講義室以外で利用する場合および教職員が実習室、図書館、講義室のパソコンでコンピュータに表示されていない場合、下記の手順で利用できます。Windows8 を例にとって説明します。

<p>1 ドライブの接続</p> <p>エクスプローラーを起動し「コンピューター」が選択されているときは、リボンの「ネットワークドライブの割り当て」をクリックします。</p>	
---	--

<p>2 ドライブ名とパス入力 <共有フォルダを割り当てる場合> ドライブは空いているドライブ名(Z など) フォルダーは欄に 例 1) 大学共有フォルダを割り当てる場合 ¥¥fsv.sz2103.suzuka-u.ac.jp¥大学共有フォルダ 例 2) 教職員共有フォルダを割り当てる場合 ¥¥fsv.sz2103.suzuka-u.ac.jp¥大学共有フォルダ¥教職員共有フォルダ 例 3) 教職員共有フォルダの医用情報工学科を割り当てる場合 ¥¥fsv.sz2103.suzuka-u.ac.jp¥大学共有フォルダ¥教職員共有フォルダ¥医用情報工学科 を入力し完了をクリックする</p> <hr/> <p><個人フォルダを割り当てる場合> ドライブは空いているドライブ名(Z など) フォルダーは欄に 教職員は ¥¥fsv.sz2103.suzuka-u.ac.jp¥home\$¥staff¥test 学生は ¥¥fsv.sz2103.suzuka-u.ac.jp¥home\$¥student¥test test は各ユーザー名で認証サーバーのもので ます。を入力し完了をクリックする</p> <hr/> <p>*フォルダー欄の詳細は共有フォルダの説明のフォルダ・パス例を参考にしてください。 *今後「サインイン時に再接続する」にチェックする。をすることで、ユーザー名とパスワードが同じならば再度設定やサインインする必要はありません。</p>	
<p>3 表示されたダイアログに対して、ユーザー名の欄に「sz2103¥ユーザー名」とパスワードを入力する。ユーザー名とパスワードは、認証サーバーのものを利用してください。 メールや SUMS-PO で利用できると同じです。 <u>ユーザー名の前には必ず「sz2103¥」と入力してください。</u> OK をクリックする。</p> <p>以上で接続は完了です ユーザー名とパスワードが認証できれば共有フォルダを利用できます。 共有フォルダにより、アクセス権等が設定されており、利用できない場合もあります。</p>	

初版:2011/02/03

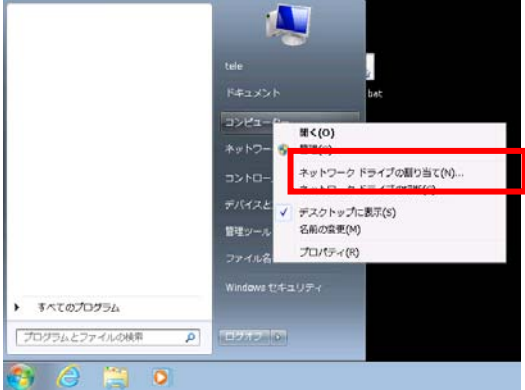
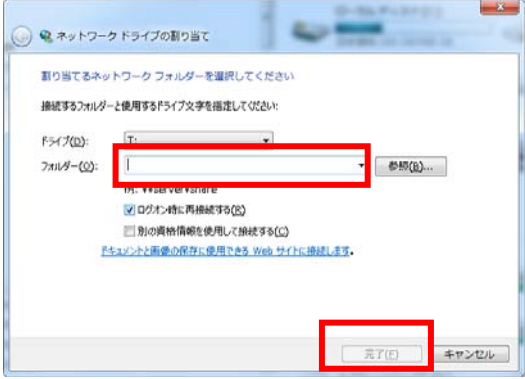
更新:2019/03/29

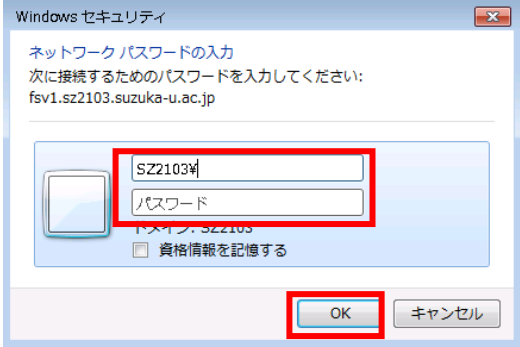

4	<p>利用についての補足 (Windows 版)</p> <ul style="list-style-type: none">・利用のコンピュータの administrator のパスワードは空白の場合、ファイルサーバーが利用できません。適切なパスワードを設定してください・以下のフォルダについて、さらに詳細なセキュリティ権も設定を行うことが可能です。コンピュータ実習室およびドメイン (SZ2103) に参加しているコンピュータのみ設定が可能です。 <p>但し、既存にある administrator 権限まで削除されると、サーバー復旧時にもデータは戻りません削除しないでください。</p>	
---	---	--

■大学ファイルサーバーの利用手順(Windows7 版)

大学ファイルサーバー(共有フォルダ)を実習室、図書館、講義室以外で利用する場合、下記の手順で利用できます。

Windows7 を例にとって説明します。


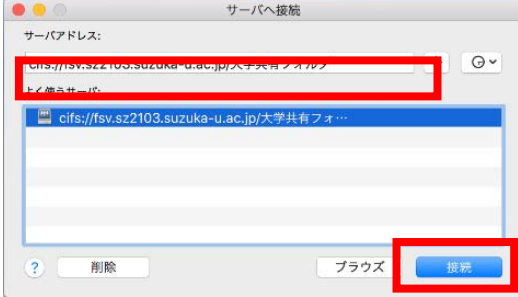
<p>1 ドライブの接続</p> <p>スタートメニューからコンピュータを右クリックしネットワークドライブの割り当てをクリックします</p>	
<p>2 ドライブ名とパス入力</p> <p><共有フォルダを割り当てる場合> ドライブは空いているドライブ名(Zなど) フォルダーは欄に</p> <p>例1)大学共有フォルダを割り当てる場合 ¥¥fsv.sz2103.suzuka-u.ac.jp¥大学共有フォルダ</p> <p>例2)教職員共有フォルダを割り当てる場合 ¥¥fsv.sz2103.suzuka-u.ac.jp¥大学共有フォルダ ¥教職員共有フォルダ</p> <p>例3)教職員共有フォルダの医用情報工学科を割り当てる場合 ¥¥fsv.sz2103.suzuka-u.ac.jp¥大学共有フォルダ ¥教職員共有フォルダ¥医用情報工学科</p> <p>を入力し完了をクリックする</p> <hr/> <p><個人フォルダを割り当てる場合> ドライブは空いているドライブ名(Zなど) フォルダーは欄に 教職員は ¥¥fsv.sz2103.suzuka-u.ac.jp¥home\$¥staff¥test</p> <p>学生は ¥¥fsv.sz2103.suzuka-u.ac.jp¥home\$¥student¥test</p> <p>test は各ユーザー一名で認証サーバーのものです。 を入力し完了をクリックする</p> <hr/> <p>*フォルダー欄の詳細は共有フォルダの説明のフォルダ・パス例を参考にしてください。 *今後「ログイン時に再接続する」にチェックをする。をすることで、ユーザー名とパスワードが同じならば再度設定やサインインする必要はありません。</p>	

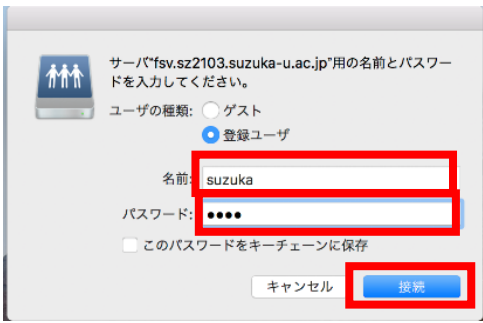
<p>3 表示されたダイアログに対して、ユーザー名の欄に「sz2103¥ユーザー名」とパスワードを入力する。ユーザー名とパスワードは、認証サーバーのものを利用してください。 メールや SUMS-PO で利用できると同じです。 <u>ユーザー名の前には必ず「sz2103¥」と入力してください。</u></p> <p>OK をクリックする。</p> <p>以上で接続は完了です ユーザー名とパスワードが認証できれば共有フォルダを利用できます。 共有フォルダにより、アクセス権等が設定されており、利用できない場合もあります。</p>	 
<p>4 利用についての補足 (Windows 版)</p> <ul style="list-style-type: none">・利用のコンピュータの administrator のパスワードは空白の場合、ファイルサーバーが利用できません。 適切なパスワードを設定してください・以下のフォルダについて、さらに詳細なセキュリティ権も設定を行うことが可能です。コンピュータ実習室およびドメイン (SZ2103) に参加しているコンピュータのみ設定が可能です。 但し、既存にある administrator 権限まで削除されると、サーバー復旧時にもデータは戻りません削除しないでください。	

■大学ファイルサーバーの利用手順(Mac 版)

大学ファイルサーバー(共有フォルダ)を実習室以外で利用する場合およびマイコンピュータで表示されない場合、下記の手順で利用できます。

Mac OS X バージョン 10.5.6 を例にとって説明します。

<p>1 サーバーへの接続 移動→サーバーへ接続をクリック</p>	
<p>2 サーバーアドレス</p> <p>次にサーバーアドレスに</p> <p>例 1) 大学共有フォルダを割り当てる場合 cifs://fsv.sz2103.suzuka-u.ac.jp/ 大学共有フォルダ</p> <p>例 2) 教職員共有フォルダを割り当てる場合 cifs://fsv.sz2103.suzuka-u.ac.jp/ 大学共有フォルダ/教職員共有フォルダ</p> <p>例 3) 教職員共有フォルダの医用情報工学科を割り当てる場合 cifs://fsv.sz2103.suzuka-u.ac.jp/ 大学共有フォルダ/教職員共有フォルダ/医用情報工学科</p> <p>と入力し接続ボタンをクリック</p> <p>よく利用する場合は、「+」で登録できます。</p> <p><個人共有フォルダを割り当てる場合> サーバーアドレスに 教職員は cifs://fsv.sz2103.suzuka-u.ac.jp/home\$ /staff/test 学生は cifs://fsv.sz2103.suzuka-u.ac.jp/home\$ /student/test test は各ユーザー名で認証サーバーのものです。 を入力する</p>	

<p>3 ユーザー名とパスワード 表示されたダイアログに対して、名前の欄にユーザー名とパスワードを入力する。</p> <p>ユーザー名とパスワードは、認証サーバーのものを利用してください。 メールや SUMS-PO で利用できると同じです。</p> <p>接続をクリックする。</p> <p>以上で接続は完了です</p> <p>ユーザー名とパスワードが認証できれば共有フォルダを利用できます。 共有フォルダにより、アクセス権等が設定されており、利用できない場合もあります。</p>	
<p>4 利用についての補足(MAC版) OSのバージョンにより使えない場合があることをご了承ください。</p>	

■大学ファイルサーバーの利用手順(他)

WindowsVista や XP 実習室で利用していないことや、検証端末がないため、ご用意できません。
メーカーのサポートに問い合わせただいか、インターネット等をご参照ください。
また ルータ、ネットワーク対応プリンタ、プリントサーバ、他 OS 等については、各機器によって方法が異なるので付属のマニュアルや機器メーカーのサポートに問い合わせください。